

# 地中海からの連想ふたたびーシリア編 ー土居義岳『東方旅行』の回想ー

土居 義岳  
建築史・九州大学名誉教授

コメンテーター

藤田康仁（東京工業大学）

川本智史（東京外国語大学）

西アジアの国・シリアには、ダマスクスやアレppoといった数千年の歴史を誇る都市が多く存在する。その都市空間の重層性に迫ることは、イスラームからローマ、ギリシャに遡り、なお遙かに考古学的時代を幻視することに他ならない。

本研究会では、1980年代に当地を旅した建築史家・土居義岳氏をお招きして、当時撮影された写真を鑑賞させて頂きながら、フランス建築、教会建築としての位置づけを模索する。

コメントはキリスト教建築（藤田）とイスラーム建築（川本）のお二人にお願いし、西方と東方、考古学と建築史の交わりを幅広く共有したい。

◆日時：

2021年1月28日

16:00-18:00（懇親会なし）

◆場所：**オンライン開催のみに変更**

~~筑波大学東京キャンパス134講義室~~

~~〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1~~

~~コロナ対応により、210名収容の大教室に70名まで。~~

◆参加費は無料で、事前登録制です。参加をご希望の方は、下記までご連絡をお願いいたします。

[matsub@sk.tsukuba.ac.jp](mailto:matsub@sk.tsukuba.ac.jp)

（コーディネーター・松原康介）